

○ あまり頻繁には使えない、魔法の呪文を使ってしまいました

先日スタッフの人数が少ない日のこと、10名弱のご予約がありました。料理は来店してからの注文ということでしたが、あまりお待たせするのもどうかと思い「えいやっ」と見込みで人数分のあらいを準備しておりました。ところが注文はほとんど別の料理となり、結果は写真の通り。平日でもありこの先あまりお客さんは見込めないし、どうしたものかと思案した末に奥の手を繰り出すことにしました。インスタグラム、フェイスブックに「あらいを作りすぎてしまいました、助けて！」と救援要請。ありがたいことに数件の返信をいただき、夕方には完売することができました。しかしこれはあくまでも奥の手。しょっちゅう使ってしまったら、オオカミ少年になってしまいます。いや、オオカミおじさんか。



「参ったなあ」感を出そうと苦勞して写した一枚。

○ すべての通信網が遮断された！！ 犯人は…

正月明けの1月5日、突然電話が使えなくなりました。あわてて問い合わせ先を探したものの、今の時代人と話すのは至難の業。延々と続く自動音声やLINEの自動返信などの壁に阻まれ、なかなか修理の依頼までたどり着きません。昼過ぎになってようやくたどり着いたと思ったら「明日か明後日伺えると思いますが、時間ははっきり言えません」とのこと。二日間電話が通じないのは痛手なので「転送サービスにも申し込んであったはずですが、携帯に転送してもらえないですか」と尋ねると、「転送サービスへの切り替えは加入している電話からしか操作できません」との答え。いや、その電話が使えないから転送したいんですけど。結局不通になってから三日目、8日の朝にようやく修理の方がやってきました。雪で電話線が切れたものかと思っていたら「どうも小動物にやられているようなんですが、何か心当たりはありませんか」とのこと。電話線のあたりを走り回っている動物と言えば、… あいつか？カワイイ顔して、やってくれるではないか。



魚を捕るアオサギなどとは違い本人に悪意がないとは思いますが。

○ 中身を知ったらサンタさんもびっくりしたはず。

我が家の末娘は中学一年生。昔からイラストを描くのが好きで、暇さえあれば何か描いています（いや、YouTube 見てる時間も結構あるかな）。そんな三女が今年のクリスマスプレゼントに欲しがったのがデッサン人形なるもの。小さなマネキンというか、顔のないリカちゃん人形という感じの人形で、手足を結構自由に動かせます。こういう人形を前にすると、とりあえずいろんな（人間には無理と思われる）ポーズをさせたり、しちゃいますよね。そして人形とともに届いたのが、「手」。これだけ見ると机から手が生えているみたいで、なかなかホラーな感じです。今はリビングの電話の横に鎮座して、なんともいえない存在感を放っております。



学校の美術室に置いてあって、夜になると動き出すという噂が、… ありそうな人形です。